

つながろう 鈴鹿ネットワークを 開催します



市では、市民参加や協働によるまちづくりを推進しています。今年度から『つながる』をテーマに、交流事業「つながろう鈴鹿ネットワーク」を実施します。

つながろう鈴鹿ネットワークって？

『つながる』をテーマとし、団体の皆さんによる各活動の課題の洗い出しや、その課題を解決するきっかけとなる講座や交流会などを提供する事業です。

今年度は、市民活動団体や学生、企業などが主体となり、「協働によるまちづくり」の実現に向けて、「SDGs」をキーワードに、持続可能な活動の検討や担い手の確保・育成を目指した事業を行います。

※「すずか地域づくり塾」から形を変え、実施する事業です。

今年度、「つながろう鈴鹿ネットワーク」を3回開催する予定です。

連続したものではありませんので、関心のある回にご参加ください。



期待される効果

異なる団体が、「SDGs」をキーワードに課題や現状を把握するとともに、今後についてを検討することで、「協働によるまちづくり」の実現につなげます。

企業や学生、団体などが、相互連携や協働のきっかけになります。

多様な主体(産官学民)の参加により、それぞれの課題などを共有することで、新たな気付きを得たり、それぞれの強みを生かしたまちづくりにつなげたりすることができます。

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)とは？

SDGsは、2015年の国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でより良い世界を目指すための国際目標です。地球上の「誰一人取り残さない」という理念のもと、経済・社会・環境に関連するさまざまな課題を包括的に表し、あらゆる立場の人々が協力して解決していくことを目指しています。

市でも、鈴鹿市総合計画2023に基づき、将来都市像「みんなで創り 育み 成長し みんなに愛され選ばれるまち すずか」の実現に向けて、持続可能なまちづくりを推進しています。



つながろう鈴鹿ネットワークの参加者を募集します

市民活動団体、学生、企業など、あらゆる方を対象に、「つながろう鈴鹿ネットワーク」を開催しますので、ぜひご参加ください。

第1回つながろう鈴鹿ネットワーク

「SDGsの基礎講座(入門編)」

～SDGsの視点で新聞を読んでみよう～

と き 11月27日(日)13時30分～15時30分

ところ 男女共同参画センター ホール

内 容 SDGsの基礎講座、SDGs付箋を使ったワークショップ

ファシリテーター 米山哲司さん

(NPO法人Mブリッジ

代表理事／

SDGsアドバイザー)

参加料 無料

定 員 40人(先着順)

申込期限 11月22日(火)まで

こんな方におすすめです！

- ・ SDGsを学びたい地域づくり組織
- ・ SDGs研修を検討中の企業や団体
- ・ 就職活動にSDGsの視点を取り入れたい学生
- ・ サステナブル(持続可能性)に関心のある方



第2回つながろう鈴鹿ネットワーク

SDGsワークショップ「ミエミライ」

SDGsワークショップ「ミエミライ」とコラボレーションして、実施する事業です。

SDGsと本市とのつながりについて、カードを使って楽しみながら理解します。また、ワークショップを通じて、参加者同士のつながりづくりや持続可能なまちづくりの一助とします。

と き 12月10日(土)13時30分～16時

ところ 市役所本館12階

1203大会議室

内 容 ・オープンデータカード

「SDGsスクエア」体験

・企業、行政、学校、市民活動団体などの立場の皆さんが、対話を通じて地域をより良くするアイデアを考えるワークショップ

ファシリテーター 米山哲司さん

(NPO法人Mブリッジ

代表理事／

SDGsアドバイザー)

参加料 無料

定 員 40人(先着順)

主 催 コカ・コーラ ボトラーズジャパン、

NPO法人Mブリッジ

共 催 鈴鹿市

企画協力 三重県、三重大学

リカレント教育センター青木研究室

申込期限 12月5日(月)まで

「ミエミライ」とは？

あらゆる世代、産官学民のさまざまな団体の皆さんがテーマに沿って集い、地域の幸せな未来へ向けた課題について、解決のアイデアを考えるワークショップです。

申込み 各回申込期限までに、ファクス、電子メールまたはインターネットフォームで地域協働課(☎382-2214 ✉chiikikyodo@city.suzuka.lg.jp)へ

※すずか市民活動情報広場(☎http://suzuka.genki365.net/)からも申し込みできます。

第3回つながろう鈴鹿ネットワークについては、広報すずか12月5日号でお知らせします。